



Zoomウェビナー
で開催

2025 希少がんセミナー！
国立がん研究センター

希 少 が ん Meet the Expert



2025年11月21日（金）

18時30分（18時開場）～20時00分

事前お申し込み：11月21日（金）まで **どなたでも参加可 無料**
お申し込みは下記URLまたはQRコードよりお願いします。



https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_YioWZAgfRhKTCrPa13VjIQ#/registration

定員：500名

開会挨拶：吉本 世一 国立がん研究センター 中央病院 頭頸部外科長
司会進行：加藤 陽子 国立がん研究センター 希少がんセンター

第67回

頭頸部に発生する粘膜悪性黒色腫（メラノーマ）の治療

悪性黒色腫（メラノーマ）はまれで、かつ悪性度が高い腫瘍です。皮膚だけでなく粘膜からも発生し、その約半数が鼻腔・口腔など頭頸部粘膜から発生すると言われています。従来、局所治療としては主に手術療法が行われていましたが、近年では粒子線の有効性も示されるようになってきました。さらに薬物療法についても免疫チェックポイント阻害剤による治療が開発・導入されています。今回はそれぞれの治療を担当する立場から解説していただきます。

【手術療法】小村 豪 国立がん研究センター 中央病院 頭頸部外科 医長

【薬物療法】高橋 聡 国立がん研究センター 東病院 皮膚腫瘍科長

【陽子線治療】全田 貞幹 国立がん研究センター 東病院 放射線治療科長

患者会の紹介

杉本 香苗 メラノーマ患者会「Over The Rainbow」代表

福智 木蘭（ムーラン）頭頸部がん患者と家族の会 Nicotto 会長

ディスカッション

並川 健二郎 国立がん研究センター 中央病院 皮膚腫瘍科長

小村 豪・高橋 聡・全田 貞幹・杉本 香苗・福智木蘭（ムーラン）

閉会挨拶：山崎 直也 国立がん研究センター 中央／東病院 皮膚腫瘍科

主催：国立がん研究センター希少がんセンター・希少がん中央機関